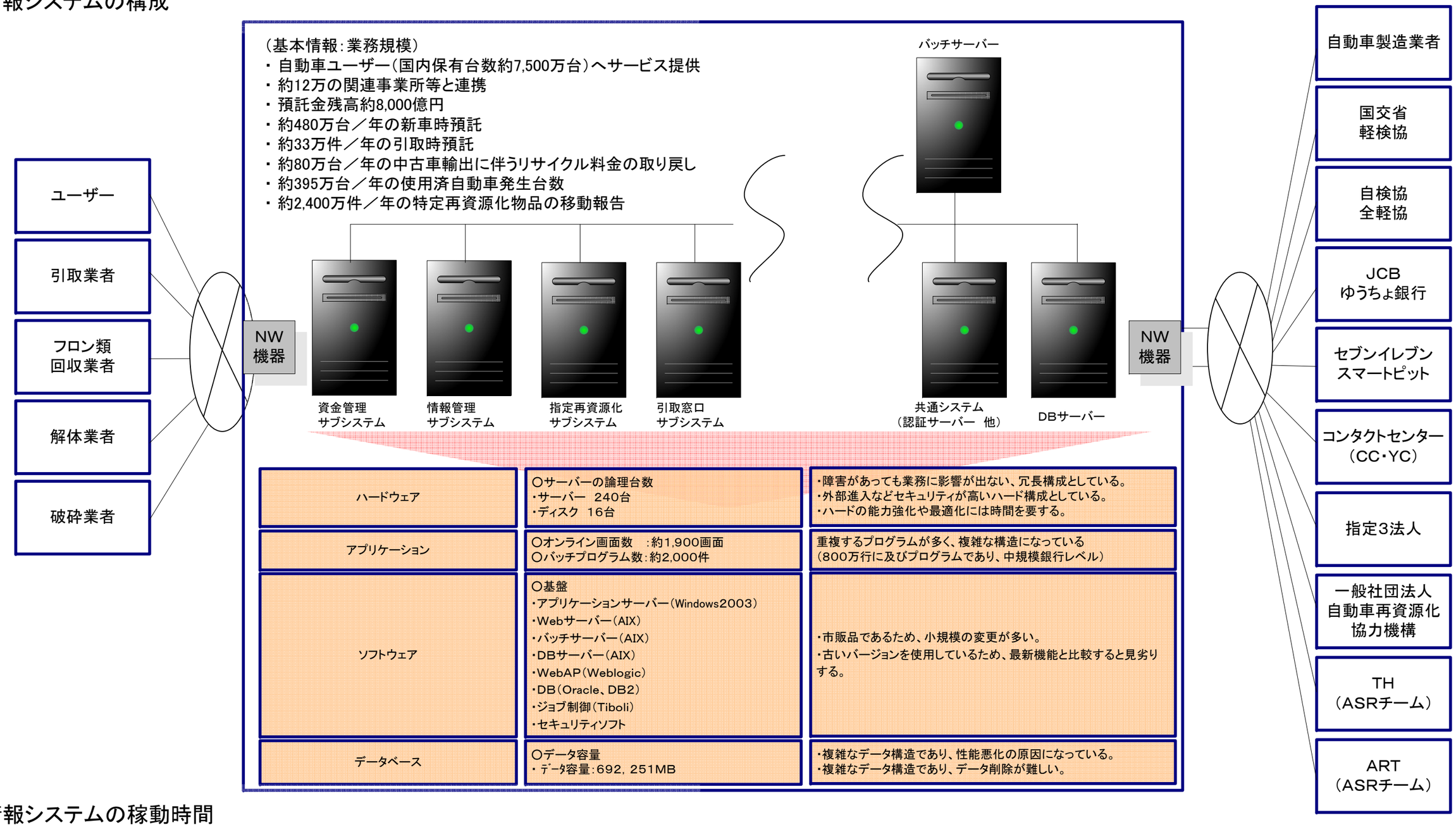
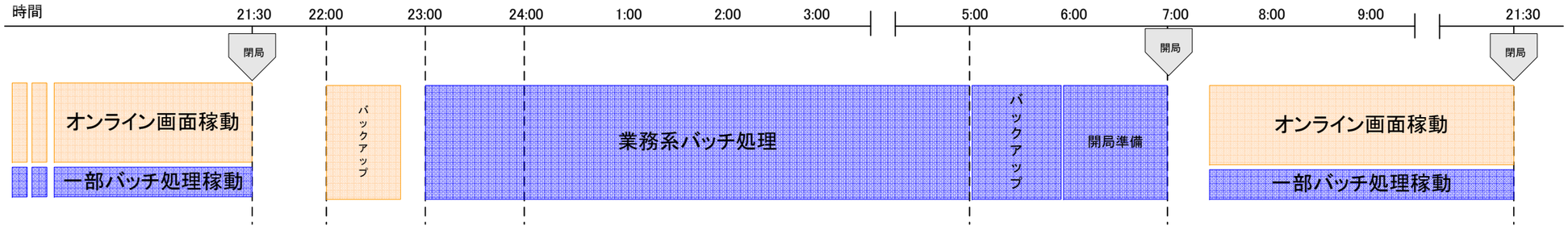
[添付2]

情報システムの構成と稼動時間

1. 情報システムの構成



（基本情報：業務規模）
- 自動車ユーザー（国内保有台数約7,500万台）へサービス提供
- 約12万の関連事業所等と連携
- 預託金残高約8,000億円
- 約480万台／年の新車時預託
- 約33万件／年の引取時預託
- 約80万台／年の中古車輸出に伴うリサイクル料金の取り戻し
- 約395万台／年の使用済自動車発生台数
- 約2,400万件／年の特定再資源化物品の移動報告

ハードウェア	○サーバーの論理台数 ・サーバー　240台 ・ディスク　16台	・障害があっても業務に影響が出ない、冗長構成としている。 ・外部進入などセキュリティが高いハード構成としている。 ・ハードの能力強化や最適化には時間を要する。
アプリケーション	○オンライン画面数　：約1,900画面 ○バッチプログラム数：約2,000件	重複するプログラムが多く、複雑な構造になっている （800万行に及びプログラムであり、中規模銀行レベル）
ソフトウェア	○基盤 ・アプリケーションサーバー（Windows2003） ・Webサーバー（AIX） ・バッチサーバー（AIX） ・DBサーバー（AIX） ・WebAP（Weblogic） ・DB（Oracle、DB2） ・ジョブ制御（Tiboli） ・セキュリティソフト	・市販品であるため、小規模の変更が多い。 ・古いバージョンを使用しているため、最新機能と比較すると見劣りする。
データベース	○データ容量 ・ﾃﾞｰﾀ容量：692，251MB	・複雑なデータ構造であり、性能悪化の原因になっている。 ・複雑なデータ構造であり、データ削除が難しい。

2. 情報システムの稼動時間